

令和6年12月25日

各位

熊本県卓球協会
ルール審判部
部長 竹原勝成

ダブルス、団体戦のユニフォーム規定に関するガイドラインについて

硬式のダブルス、団体戦のユニフォーム規定について、下記のガイドラインのとおり運用しますので宜しくお願い致します。

記

<ガイドライン>

1. ユニフォーム規定

ラージボールを除く熊本県卓球協会主催の大会におけるダブルス及び団体戦のユニフォーム着用については、各種大会の要項に記載のとおり、「靴および靴下を除いて同じ服装で競技しなければならない」とします。

2. ユニフォームのシャツが揃っていない場合

ユニフォームのシャツ揃っていない場合は、その試合をオープン参加として取扱います。

1) 緩和措置として、2試合目以降の試合で着替えなどで揃わない場合、必ず審判長の許可を得ることで緩和される場合があります。

2) 審判長の許可なく、揃っていないシャツで試合を行った場合、その試合をオープン試合とします。

3. ユニフォームのパンツが揃っていない場合

ユニフォームのパンツが揃ってなく、同系色でない場合及び柄色と無地等の場合、その試合をオープン参加として取扱います。

1) 緩和措置として、同系色の場合はメーカー違いや多少のラインの有無やデザインの違いは、許容されます。 ※同系色か、否かは審判長が判断します。

2) 同系色とは、無地の場合であり、柄と無地は同系色であっても許可されません。

3) 審判長の許可なく、揃っていないパンツで試合を行った場合、その試合をオープン試合とします。

※基本的にユニフォームは揃えるものとします。裏面に例を紹介していますが緩和措置の内容が正当化されるものではありません。審判長判断により、同系色とみなされない場合は、オープン参加として取り扱います。

<ユニフォームパンツ>

■許可される同系色の場合

- ・無地の同系色でメーカー、デザイン等が異なる場合
- ・黒と濃紺は許容する。

(凡例)



■許可されない場合

- ・明らかに異なった色、柄系

